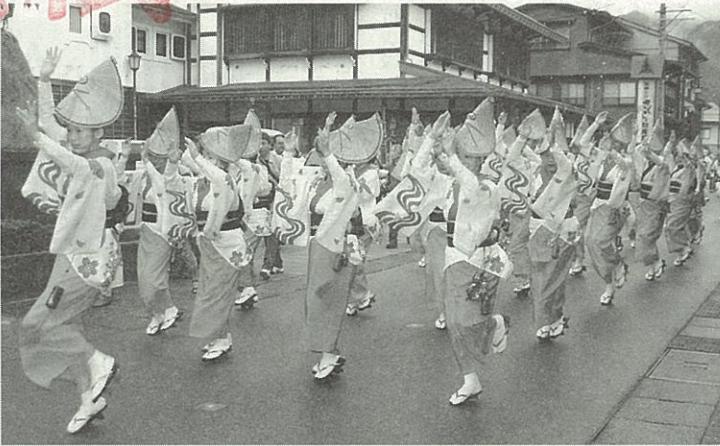


ミニ阿波踊り衣装で「可愛い」と、市民から笑顔がこぼれていた。



「連」ごとに華やかな衣装に身を包み、二拍子の鳴り物を街に響かせ、一糸乱れず笑顔で踊る阿波踊り行列。連ごとの個性溢れる踊りが、市民らを圧倒した。



踊るだけではなく、観客とのスキンシップや会話を行われ、シャイな飛騨人に飛び入り参加を呼びかけた。



阿波踊り連約80人と一般参加者らが午後5時半、今宮橋を出発。約500メートル先のまつり広場を目指しての町流しが始まった。2箇所の給水所も設けられた。



鳴り物は太鼓や鉦(かね)、三味線などで、お囃子の音を出す。二拍子のリズムで無心に鳴り物を叩き、早打ちすると、踊り手も激しいリズムで踊り出した。



式之町交差点では、男踊りと女踊り、子どもらの街角パフォーマンスが披露され、多くの市民や観光客から拍手喝采を受けた。

快舟大しのぶ法要開く  
午後一時、古川町の町づくりの礎を築いた快存



雨が降りしきるまつり広場で、観光協会の女性職員らが、スコップで水を汲み取る。浴衣姿の職員に傘をさしのべる市民。

夕方まで雨が降らずに持ちそうだ。この天気予報だったが、本降りとなり、早くもボツリボツリ。

上人を偲ぶ定例法要が行われ、井上久則市長や阿波踊り来飛の立役者である、徳島県日華親善協会の久積照明副会長ら約五十人が参列した。同法要

街中に阿波踊りのお囃子が響く

何とか

は盆踊りに合わせて四年から毎年行われている。

阿波踊りは何を残したか  
イベント後に行われた阿波踊り連との懇親会で井上市長は「飛騨市合併十周年記念事業に協賛され、阿波踊り公演を挙行されたことに感謝します」と、久積副会長や阿波踊り連三団体に対し、感謝状を贈った。

南大阪連の女性は「お年寄りの女性が軒先から出て来て、私の方を見て合掌してみました」ときつとその老女は、心からの感謝の気持ちを、踊

り阿波踊りの開催が危ぶまれたが、来飛し、阿波踊り連はやる気満々。阿波踊り連の午後五時ごろに雨は上がり挙行された。

男踊りは「暴れ踊り」とも言われ、少し前傾姿勢で躍動感が溢れる。最も自由な踊りで「ヤクザ連」「ア呆連」などが有名だ。(まつり広場ステージで)



男踊りは「暴れ踊り」とも言われ、少し前傾姿勢で躍動感が溢れる。最も自由な踊りで「ヤクザ連」「ア呆連」などが有名だ。(まつり広場ステージで)

久積副会長は「この感動を、一人が五人に伝えたい」とメンバーに伝えていた。

阿波踊り連の人々は「また来年も来たいです」と話していた。

久積副会長は「この感動を、一人が五人に伝えたい」とメンバーに伝えていた。

阿波踊りの来飛は、飛騨の盆踊りにカルチャーショックを与えてくれた。

9.14 土  
10時~

吉城の郷  
一般公開開催

古川町大野の古民家が  
「吉城の郷」として  
平成の世に甦りました。

よしきのさ

### 美術館「蔵」

ガラス美術品、書、軸、絵など貴重な美術品を展示。心落ち着く「蔵」の中でおゆっくりご覧下さい。インカ帝国時代の出土品展開催。(10時~16時)



### 茶処「くら」

蔵を改装してつくられた喫茶「くら」。時間の流れを感じさせない蔵特有の空気感の中で、癒しを感じながら食事、喫茶をお楽しみ下さい。カレー、パスタ、コーヒー、デザートなど。(10時~19時)

上:おののき

Hida Furukawa  
Speranza Hotel

## スタッフ募集

フロント・客室清掃係・洗い場係  
メイドスタッフ・ウェイトレス・夜警業務

■シフト制 ■各若干名 ■詳細は面談にて

●ご連絡は下記まで。お気軽にお電話下さい。

飛騨古川スペランツアーホテル

発行所  
飛騨市民新聞社  
発行人/古田千絵  
岐阜県飛騨市古川町大野町159  
TEL(0577)73-7704

毎週土曜日発行  
購読料/1部200円  
1ヶ月700円  
6ヶ月4000円  
1年8000円

は盆踊りに合わせて四年から毎年行われている。

市街地での阿波踊りは、想像を遥かに超えた踊り、子どもらの提灯踊り、さらに迫力ある鳴り物の踊子。盆踊りと言つより、

だつた。華麗な女踊り、自分でダイナミックな男踊り、

お囃子。盆踊りと言つより、

まさに町をステージにし

たライブだった▼阿波踊りの天水(踊り手)らは、

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

踊ることによつて楽しさを爆発させている。その

白木蘭